

たいさんぼく

令和8年1月30日（金）
令和7年度 学校だより2月号
小平市立小平第十三小学校



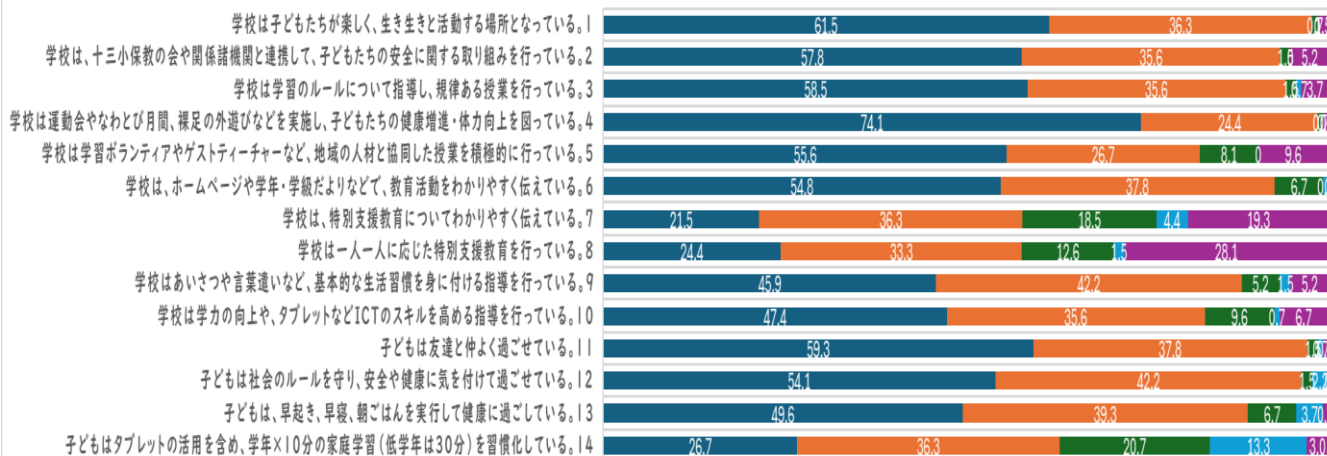
教育活動アンケート集計結果から

副校長

令和7年度の「教育活動に関するアンケート」にご協力をいただきありがとうございました。回答率は全家庭の48%（281世帯中135件の回答）でした。アンケートの回答率を上げるための工夫が引き続き課題となりました。

学校の教育活動に関するアンケート

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない



アンケート結果では、肯定的な評価が80%を超えたものは次の通りです。

- 1 学校は子どもたちが楽しく、生き生きと活動する場所となっている（97.8%）
- 2 子どもたちの安全に関する取組を行っている（93.4%）
- 3 学習のルールについて指導し、規律ある授業を行っている（94.1%）
- 4 運動会やなわとび月間、外遊び等で健康増進・体力向上を図っている（98.5%）
- 5 地域の人材と協同した授業を積極的に行っている（82.3%）
- 6 ホームページ、学年・学級だより等で教育活動をわかりやすく伝えている（92.6%）
- 9 あいさつや言葉遣いなど基本的な生活習慣を身に付ける指導を行っている（88.1%）
- 10 学力向上やタブレットなどICTスキルを高める指導を行っている（83.0%）
- 11 子どもは友達と仲よく過ごせている（97.1%）
- 12 社会のルールを守り、安全や健康に気を付けて過ごせている（96.3%）
- 13 早寝・早起き・朝ごはんを実行して健康に過ごしている（88.9%）

多くの項目で肯定的な評価をいただきました。ありがとうございました。
子どもたちが学校生活を楽しく生き生きと過ごしていること、安全や健康、基本的な生活習慣、人間関係の面について高い評価をいただいたことは、教職員一同にとって大きな励みとなりました。

次に、アンケート結果で、肯定的な評価が80%に満たなかった項目は次の通りです。

- 7 学校は、特別支援教育についてわかりやすく伝えている（57.8%）
- 8 学校は、一人一人に応じた特別支援教育を行っている（57.7%）
- 14 子どもは、タブレットの活用を含め、学年×10分の家庭学習（低学年は30分）を習慣化している（63.0%）

7、8の特別支援教育に関する項目については、「わからない」という回答が多い結果となりました。これは、特別支援教育の具体的な取組や支援の内容が、十分に伝わっていなかったことによるものと受け止めております。

今後は、学校で行っている支援の内容や考え方について、保護者の皆さまによりわかりやすくお伝えできるよう、情報発信の工夫と説明の充実に努めてまいります。

また、家庭学習については、学力の定着と向上を図る観点から、とても大切なものです。家庭において自分一人で行い、理解することで学力は初めて定着します。また、小学生の間に家庭学習の習慣を身に付けることが、今後、中学生や高校生になったときに役立ちます。学年や個に応じた学習内容の工夫やタブレットの効果的な活用を進めるとともに、ご家庭においても「今日はどんな勉強をしたの?」「少しの時間でも続けて頑張っているね」といった声掛けや学習時間の確保にご協力いただきながら、無理なく継続できる学習習慣の定着を目指してまいります。

これらの結果は、日々の教育活動に対するご家庭のご理解とご協力、そして地域の皆さまの温かな支えがあってこそのものであり受け止めております。今後も、こどもたちが安心して学び、健やかに成長できる学校づくりを大切にしながら、より質の高い教育活動に取り組んでまいります。

引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

また、「手紙配布についてのアンケート」にもご協力をいただきましてありがとうございました。51件の回答でしたが、以下のような結果になりました。



結果、学校からの手紙や文書については「全校クラスルーム」での受け取りを希望する声が多く、次いで「クラスルームと一斉メールの両方」という回答が多く見られました。一方で、紙での受け取りのみを希望する方は少なく、全体としてデジタルでの受け取りを望む傾向がうかがえました。

この回答から、

- 1 学校全体のお知らせ 学校だより・行事のお知らせ・年間予定表・保健だより・献立等
→全校クラスルーム、一斉メール、紙
- 2 学年だより→各学年一斉メール 各学級クラスルーム
- 3 学級通信 →各学級クラスルーム
- 4 チラシ等 →基本全校クラスルーム

の形で配布したいと考えています。

一斉メールは、昨年10月にリニューアルし、PDF添付ファイルが送りやすくなりました。またアプリもできたことにより、お手紙も探しやすくなりました。このアンケートでご意見も多くいただきました。活用できそうなことは取り入れてまいりたいと思います。今後もデジタル配信を基本としつつ、必要に応じて紙配布も併用し、全ての家庭が確実に情報を受け取れるよう工夫してまいります。

ご協力いただきましてありがとうございました。

来年度以降の学級の体制について

令和6・7年度、本校では人間関係形成力の育成を目指して研究に取り組んできました。これからの予測不可能な社会を切り拓くこどもたちにとって、とても大切な力です。そこで本校では、こどもたちが多様な友達と関わり、人間関係の幅を広げていけるよう、来年度からは原則として毎年クラス替えを行います。様々な仲間や教師と出会い、共に過ごし、互いに認め合う経験を大切にしていきたいと考えています。また、高学年では、教科担任制を導入し、専門性を生かした授業を通して、より深い学びにつなげていくだけでなく、担任はもちろん、多くの教員で児童を見守ってまいります。

本校の取組みにつきまして、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

< 2 月行事予定 > ※予定は、今後の状況により変更になることがあります。

日付	曜日	時程	行事	各学年授業時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1日	日								
2日	月		マラソン月間始 避難訓練	5	5	6	6	6	6
3日	火			5	5	6	6	6	6
4日	水	水時	中学校体験入学(6年) 新1年生説明会	4	4	5	5	5	6
5日	木	ク時	委員会活動 安全指導日 <教育相談日>	5	5	5	5	6	6
6日	金			5	5	5	6	6	6
7日	土								
8日	日								
9日	月		4時間授業	4	4	4	4	4	4
10日	火		<教育相談日>	5	5	6	6	6	6
11日	水		建国記念の日						
12日	木	水時	レク集会 4時間授業	4	4	4	4	4	4
13日	金	水時	研究発表会 ※教員の研究のため、保護者の方の参観はできません	5	5	5	5	5	5
14日	土								
15日	日								
16日	月		たてわり班活動	5	5	6	6	6	6
17日	火			5	5	6	6	6	6
18日	水	水時		4	4	4	4	4	4
19日	木	ク時	クラブ活動(3年見学) <教育相談日>	5	5	6	6	6	6
20日	金			5	5	5	6	6	6
21日	土								
22日	日								
23日	月		天皇誕生日						
24日	火		保護者会(1・2年)15:00～たんぽぽ読み聞かせ クラブ発表週間始	5	5	6	6	6	6
25日	水		保護者会(5・6年)15:00～	4	5	5	5	5	5
26日	木	水時	感謝の集い集会 <教育相談日>	5	5	5	6	6	6
27日	金		10歳を祝う会(4年) 保護者会(3・4年)15:00～ マラソン月間終 クラブ発表週間終	5	5	5	5	6	6
28日	土		小平よさこいスクールダンスフェスティバル						

※<教育相談日>はスクールカウンセラーが来校しています。予約・相談等は、相談室直通の TEL:〇〇-〇〇-〇〇〇まで。

マラソン月間について

2月2日(月)～2月27日(金)の期間がマラソン月間となります。体育の時間や低・中・高学年に分かれて休み時間に校庭を走ります。1～3年生はトラック程度、4年生以上は校庭の外側を 5 分間走り、健康の保持増進と体力向上を目指します。学級通信等で休み時間の対象日をお知らせしますので、走りやすい服装で登校させてください。

ユニセフ募金について

2月17日(火)、18日(水)、19日(金)の三日間で、代表委員会を中心にユニセフ募金を行います。全校へ向けて代表委員会から、ユニセフ募金がどのような人へ届くのか紹介し、理解を深めることができればと思います。十三小のこどもたちの思いが日本や世界で困っている人たちへしっかりと届けることができればと思います。

16日(月)に封筒を配りますので、ご協力をよろしくお願いします。

ふれあい月間について

いじめや不登校等の早期発見・早期対応、未然防止等につながることを目的として、以下の期間に具体的な取組を実施していきます。

<期間>

令和8年2月2日（月）から2月27日（金）まで

<内容>

- ・アンケート調査によるいじめ等の状況把握、その防止に向けた対応
- ・児童一人一人がいじめを自分たちの問題として考え、行動できるようになるための取組や指導 等